

情報をお待ちしています 秘書行革課 TEL72-0033



**米寿もお元気に悠々自適**  
～森田勝義さん(88)が瑞宝双光章を受章

森田勝義さん(鹿籠麓町)が、高齢者叙勲の瑞宝双光章を受章されました。

森田さんは39年間、学校の教員として勤められ、昭和51年に退職されるまでの最後の4年間、桜山中学校の校長をされていました。「加世田市の出身ですが、周りの環境や人がとてもよくて移り住みました」と、退職されてから現在の鹿籠麓町に家を構えています。

2年前に奥様を亡くされたということですが、坊津町に住んでいる娘さんと、海岸で拾った石に絵を描いたり、畑で野菜作りをされたりと、悠々自適の日々を送られています。



**元気に泳げかつおのぼり**  
～市立保育所園児が市役所前にかつおのぼりを掲揚

枕崎の水産業の発展と5月4・5日開催のかつおまつりを盛り上げようと4月28日、市役所前に親かつおや子かつお、豆かつおの三種類、合わせて18匹を掲揚しました。

掲揚には、市立保育所の園児30人が参加。はじめに園児たちが、かわいの手作りのかつおのぼりを市長にプレゼント。その後、のぼりのついたロープをかいっばい引っ張って、元気にかつおを泳がせました。

大海原を元気に泳ぐカツオのように、健やかに育ってください。

**子どもたちの声水田に響く**  
～桜山小学校の児童・妙見保育園児が田植え

桜山小学校の5年生が4月14日、学校近くの水田で田植えを体験。約400平方メートルの水田にもち米とうち米を植えました。今後は、稲を観察し成長を記録しながら草取りなどを行い、8月に稲刈りを行います。



【桜山小学校】



【妙見保育園】

妙見保育園の園児が4月8日、おじいちゃんやおばあちゃんの手伝いをもらいながら、保育園近くの水田にもち米を植えました。ひざ下を泥まみれにしなが、手渡された苗を上手に植え込んでいきました。

**「自分たちの道」完成に感謝**  
～町頭通り会から鹿児島県国道事務所へ感謝状

「国道225号高見地区歩道整備工事」が平成16年度に実施され完成したことに伴い、4月21日、町頭通り会(尾辻連会長)から鹿児島県国道事務所に感謝状が送られました。

近年、歩道の老朽化が激しくなっていたため、町頭通り会が、市を通じて鹿児島県国道事務所に街並み景観も含めた歩道整備の要望を行っていたところです。

尾辻会長は「見違えるほど素晴らしい街並みとなった。通り会の発展・活性化に役立てたい」と述べられました。



**かつおビンタ料理で熱烈歓迎**  
～立神小PTA主催、新任先生歓迎会

立神小学校に赴任される先生たちを「かつおビンタ料理」でもてなす恒例の歓迎会が4月15日、大塚公民館で行われ、同小学校に赴任された7人のうち出席した6人の先生を歓迎しました。

「背皮かぶり」を頭に付けた先生たちは、指南役の林吾郎さんの教えに従い「かつおのビンタ」を手づかみで豪快にほおばっていました。

本市山口出身であり、以前枕崎市役所で2年間勤務されたことのある山口幸三教諭は「地元で教壇に立てることはとても幸せです。同時に、より一層の責任も感じます」と話していました。



**戦後60年、平和への誓いを新たに**  
～第二艦隊追悼式・慰霊祭

戦艦大和など第二艦隊の追悼式が4月7日、平和祈念展望台奉賛会(皇野宏之会長)の主催により、平和祈念展望台で行われました。追悼式には、遠くは北海道など全国から遺族など約400人が集い、戦没者の冥福を祈り平和への決意を新たにしました。

昭和20年、第二艦隊は10隻で沖繩決戦に向かう途中、火之神から約200キロ南の東シナ海で猛攻に遭い、戦艦大和など6隻が沈没し3700人余りが亡くなっています。



まちの話題

TOWN NEWS



**安全運転は“キク”ばかりが大事**  
枕崎地区交通安全協会婦人部員が街頭キャンペーン

レディース・ドライビングリーダーの委嘱・出発式が4月6日、南海自動車学校で行われました。これは枕崎警察署管内において、女性ドライバーの関与する交通事故が約半数を占めることから、署が交通安全協会婦人部員11名を安全運転走行推進委員に委嘱して、女性の立場で安全運転を呼びかけてもらうために行われたものです。

式の後、委嘱された女性たちは国道226号線で「気配り(菊ばり)・目配りで事故防止」と、電照菊をドライバーに配り、安全運転を呼びかけました。



**JR最北端の駅から南の終着駅に**  
「チャレンジ3,124km! 日本縦断の旅」で枕崎に

JR北海道の主催による「チャレンジ3,124km! 日本縦断の旅」の一行が4月6日、枕崎駅を訪れました。

4月3日にJR最北端の駅・稚内駅を出発して3日間かけて日本を縦断し、最南端の駅・西大山駅(山川町)に到着。そこから枕崎駅まで足を延ばしたものです。

枕崎駅では市職員が出迎え、茶節や市内の企業から提供された焼酎、かつおみそなどを配り長旅の労をねぎらいました。